

令和3年度第2回射水市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会

意見要旨

新型コロナウイルス感染症の状況等を踏まえ、書面審議形式で標記委員会を実施しました。その概要は、以下のとおりです。

- 1 資料送付日 令和4年2月4日（金）
- 2 意見提出期間 令和4年2月7日（月）～10日（木）
- 3 意見要旨

NO.	ご意見	事務局意見
1	・総合計画審議会との連動性、整合性が重要である。どうベクトルを合わせるか、常にチェックしていく必要がある。	・新総合計画策定に当たっては、総合戦略をはじめ各種計画と整合性を図ることとしている。 ⇒改訂内容に変更なし
2	・「特色ある幼児教育・保育の推進」に期待している。	・市として、どのような特色を持たせるのか、委員に相談し、今後検討していく。 ⇒改訂内容に変更なし
3	・電子自治会アプリの導入は、自治会活動の負担軽減になり良いと思うが、アプリの導入により、20～40代の世代がコミュニティセンターに足を運ぶ機会が減ることも懸念される。幅広い世代の方が気軽に立ち寄ることができるコミュニティセンターにすることで、住民の利便性向上及び地域への関心づくりにつながるのではないかと。	・アプリの活用とともに、多くの地域住民が集い、交流するといったコミュニティセンター本来の役割を広く周知する。 ⇒改訂内容に変更なし
4	・「アグリテックバレー構想」など、新たな項目については、注釈があるとわかりやすい。	・分かりづらい言葉には、注釈をつける。 ⇒改訂内容に変更なし。